

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	幼児教室 とことこ			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日 ~ 2026年 1月 9日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数)	31
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日 ~ 2025年 12月 25日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 12日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1 小集団での集団療育		ある程度年齢別のクラス分けをし、年齢に合わせた様々なプログラムを実施しています。「みんなと一緒に」が苦手だったり、友だちとのやり取りが苦手だったりするお子さんには工夫して丁寧に支援しています。	集団でのプログラムでも一人ひとりのお子さんに合わせて声かけや支援の仕方を工夫しています。
2 きめ細かい療育		日常生活動作の支援や安全な戸外活動など、手厚い療育が出来るように職員体制を取っています。また一人一人の子どもに応じた対応が出来るように工夫しています。	それぞれのお子さんの発達に合わせて創意工夫をしたりその子に合った支援の仕方を取り入れていきたいと思っています。
3 子育ての悩み相談や家庭を含めた支援		母子分離での療育ですが、朝や帰りに保護者と必ずコミュニケーションを取り、連絡ノートでもやり取りをしています。子育ての悩みや保護者自身のことなどいつでも相談に乗るようにしています。	親子で安心して利用して頂けるような環境を作っているように、引き続き心がけていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1 地域との交流が少ない		対象年齢が小さいこともあり、当事業所でイベントを行っても地域の人を招待するようなことが出来ません。	児童館や図書館を利用しながら、出来る範囲で交流を持てるように工夫しています。
2			
3			